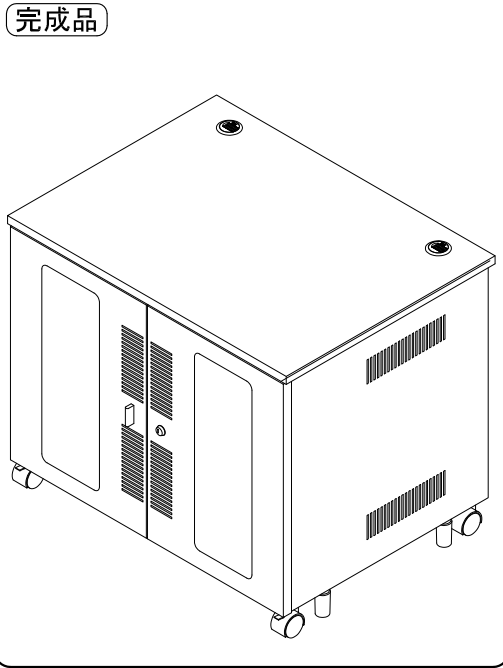




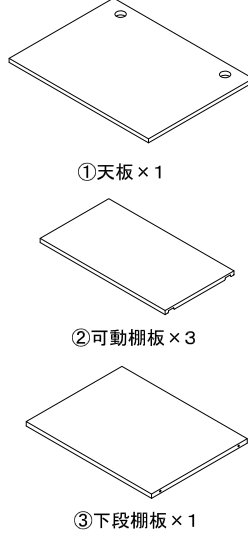
この度は、弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございました。
この製品は組立式になっております。パッキングケースの中に下記の部品が入っておりますので、確認の上、下記要領で組み立てて下さい。
ご使用前に、製品の使い方と使用上の注意事項について書いた説明書をよくお読みになり、製品を末永くご使用いただくために、説明書を大切に保存し、正しくお使いください。

★用意していただくもの……プラスドライバー
手袋
(鋼製ですので組立の際は必ず着用してください。)



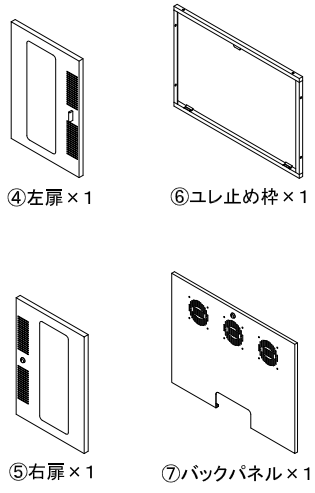
組立部品

A梱包

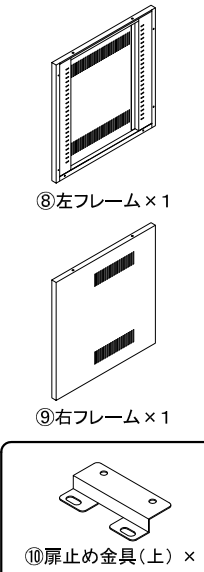


B梱包

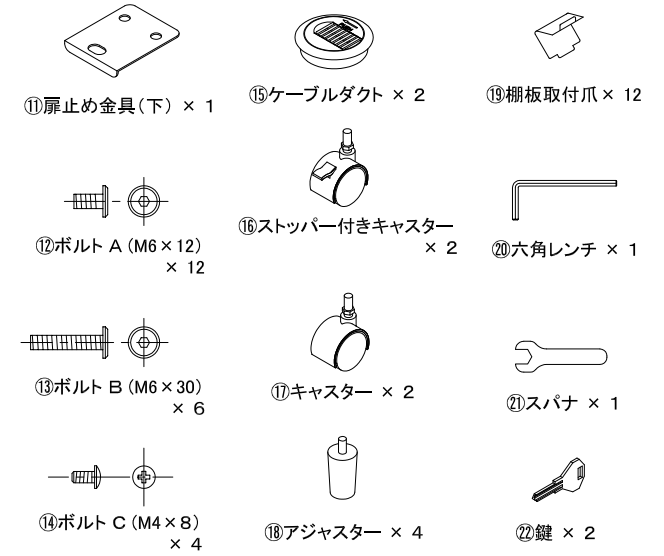
※出荷時には⑥と⑦を組んで出荷しています。組立時には⑥と⑦をバラしてください。



C梱包



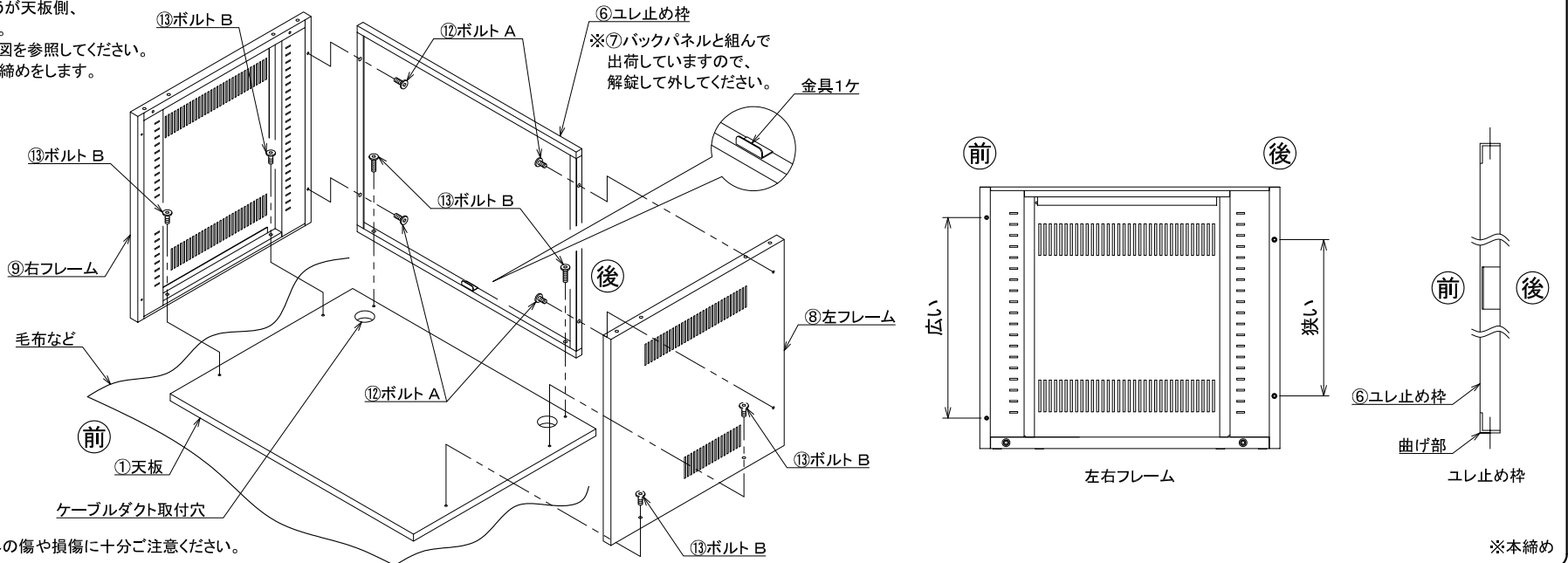
使用小部品



※部品の欠品や破損があった場合は、品番(CP-401など)と上記の部品番号(①～㉒)と部品名(天板など)をお知らせください。

1 裏側にした天板に左右フレームとユレ止め枠をボルト A、B で取付けます。

天板はケーブルダクト取付穴のある方が後側になります。ユレ止め枠は金具が1つ付いているほうが天板側、左右の曲げのある面が内側になります。左右フレームとユレ止め枠の前後は右図を参照してください。ボルトは緩めに締めておき、あとで増し締めをします。

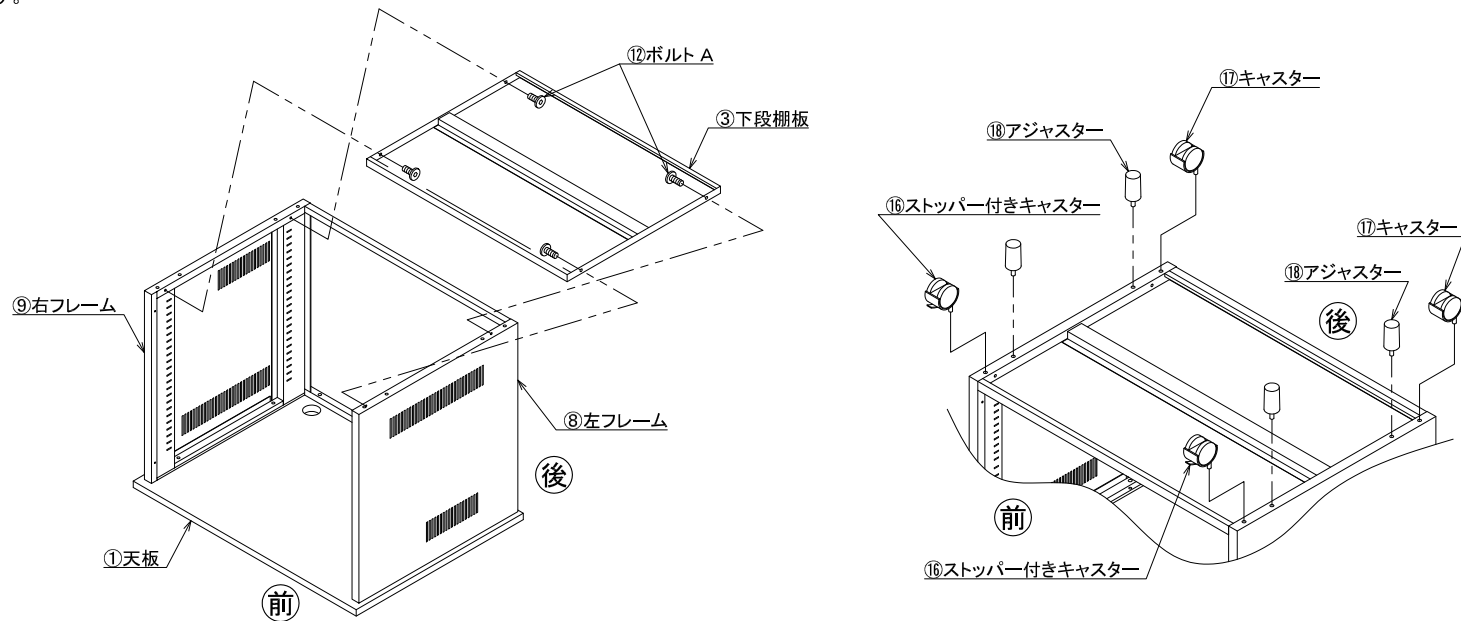


※毛布、段ボールなどを敷き、天板表面への傷や損傷に十分ご注意ください。

※本締め

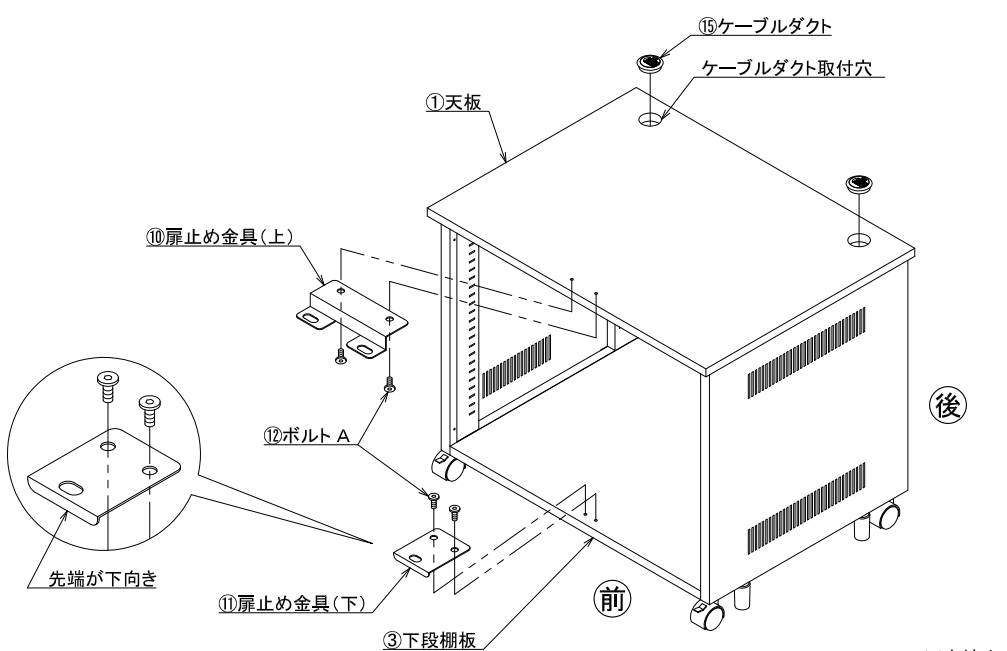
2 下段棚板をボルト A で取付け、左右フレームにキャスター、アジャスターを取付けます。ここで緩めに締めていた各部を増し締めして下さい。

下段棚板に前後はありません。ストッパー付きキャスターを前側に取付けます。



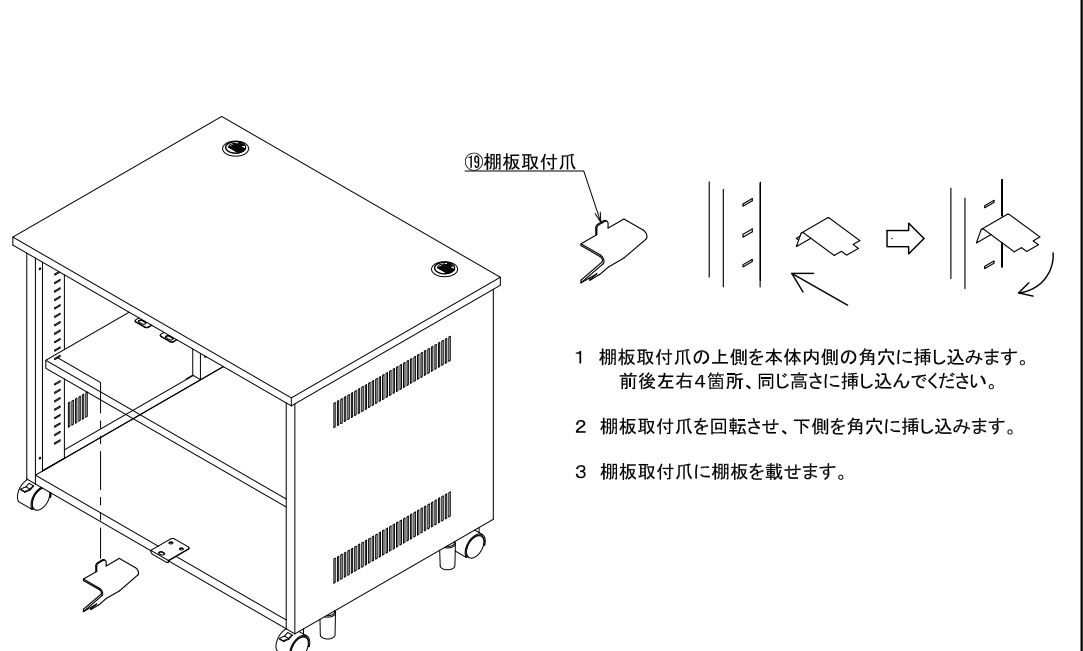
※本締め

3 本体を起して、天板にケーブルダクトを差し込み、扉止め金具(上)をボルト A で取付けます。下段棚板に扉止め金具(下)をボルト A で取付けます。



※本締め

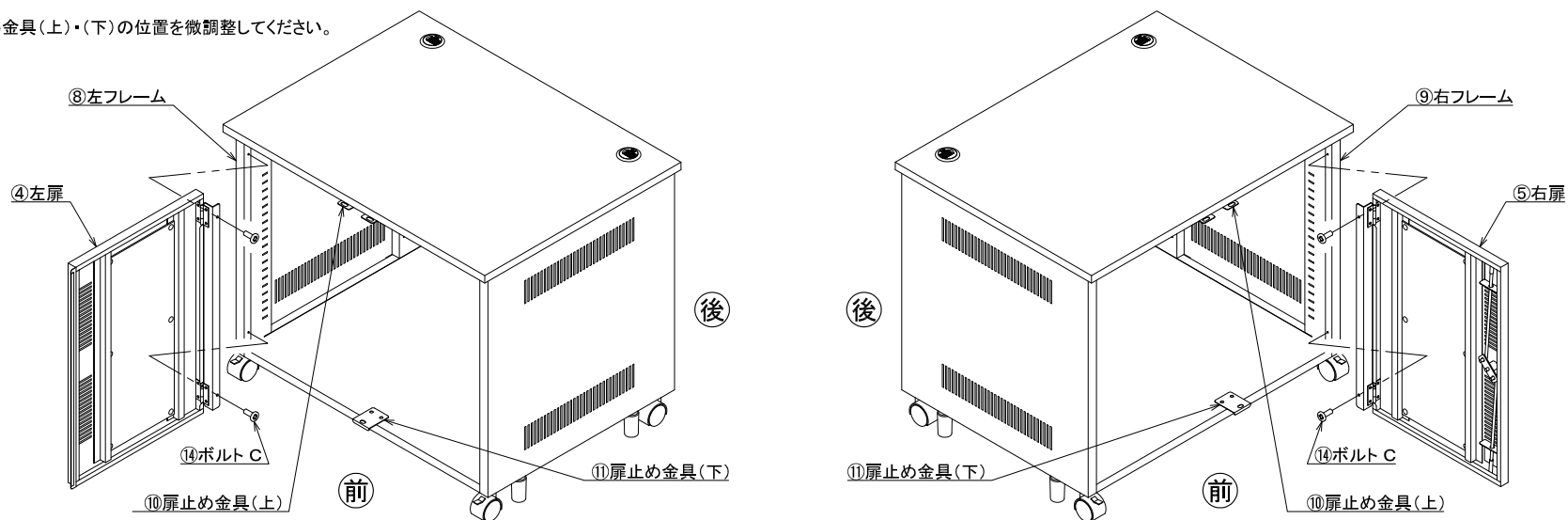
4 可動棚板をお好みの高さに取付けます。



- 1 棚板取付爪の上側を本体内側の角穴に挿し込みます。前後左右4箇所、同じ高さに挿し込んでください。
- 2 棚板取付爪を回転させ、下側を角穴に挿し込みます。
- 3 棚板取付爪に棚板を載せます。

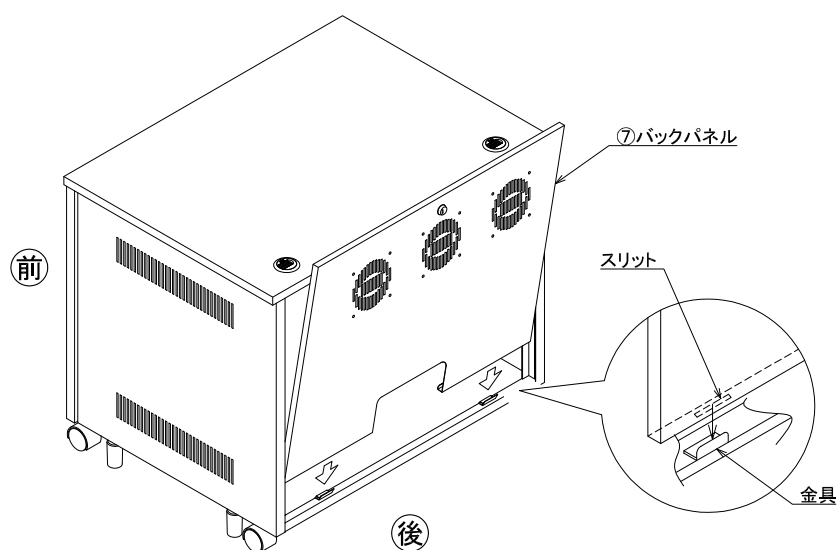
5 左右フレームに扉をボルトCで取付けます。
 (※必ずドライバーで手締めをしてください。電動ドライバー使用禁止)

扉は鍵が付いているほうが右扉になります。
 扉の取付部をフレームにしっかりと密着して取付けてください。
 扉を閉め、鍵をかけます。
 扉を閉めた時不具合がある場合は、扉止め金具(上)・(下)の位置を微調整してください。



6 バックパネルを取付け、鍵を掛け完成です。

ユレ止め枠の金具にバックパネル下側のスリット部をはめ込み、最後に鍵を掛けます。



製品に関する
お問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意を払っておりますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどがございましたら、お買い求めの販売店、または右記までお気軽にご相談ください。

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山市北区田町1-10-1
 TEL 086-223-3311 FAX 086-223-5123
 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
 TEL 03-5763-0011 FAX 03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>